

支 部	クラブ数	会員数
豊 科	5	291
穂 高	14	740
三 郷	8	590
堀 金	1	60
明 科	R4 年度休会	
合 計	28	1681



第25号 2025年(令和7年)3月15日発行

発行所

安曇野市シニアクラブ連合会
安曇野市社会福祉協議会内
〒399-8205
安曇野市豊科 4160-1
TEL.0263-72-1871

発行者 中村 守良
印刷 株式会社
ニチコミ静岡支店
TEL.054-283-5424

絆と社会貢献



副会長 宮島 千里

日頃より、会員同士の絆を

深め、笑顔が絶えない時間を
持てていることを、大変うれ
しく思っております。また、
美化活動やイベントのお手伝
いなどを通して、地域との
つながりをさらに深めること
ができ、より一層必要とされ
る存在になってきたと実感し
ております。

私たちが持っている知識や
経験を活かし、地域社会に貢
献していくことが、これから
の活動の中心になっていくべ
きだと思っております。

私たちの世代が積み重ねて
きた経験や地域での活動の知
恵は、若い世代にとって非常
に貴重な財産です。これらを
地域の子供達や若い世代に伝
えていくことは、私たちの使

命だと思っております。

また、私たちが持っている
知識は、生活の知恵や暮らし
の工夫といったことにもつな
がります。高齢者としての知
恵を、生活に役立ててもらえ
るような形で若い世代に伝え
ていくことができれば、地域
全体がより暮らしやすく、安
心して過ごせる場所になると
思います。私たちが積極的に
関わることで、地域の福祉や
支援活動にも貢献できること
を大切にしていきたいと考え
ております。

最後にこれからもお互いに
支え合いながら、地域社会に
貢献できるよう、みなで力を
合わせていきましよう。皆
さんのご協力を心よりお願い
申し上げます。

目次

絆と社会貢献	1
安曇野市シニアクラブ連合会 マレットゴルフ大会	2・3
安曇野市シニアクラブ連合会 作品展	4・5
安曇野市シニアクラブ連合会 芸能大会	6～9
花壇コンクール	10
単位クラブ紹介(アルプス区銀嶺会)	11
会員文芸・編集後記	12





安曇野市シニアクラブ連合会



マレットゴルフ大会

令和6年10月17日開催



日ごろの練習の成果を存分に発揮した1日に!

皆さん、ナイスショット!





楽しいマレットゴルフ大会

体育部長 古屋固四郎

安曇野市シニアクラブ連合会マレットゴルフ大会は、本年度は穂高権現の宮マレットゴルフ場で令和6年10月17日(木)開催致しました。

好天に恵まれ、きれいに整備されたコースで日頃の練習の成果が発揮された大会となり、ホールインワン賞も沢山ありました。

この機会に、互いの友好と親睦・技術の向上が図れた事と思います。

たまたま、急に衆議院議員の選挙戦となり都合の悪い方がおりました事は残念です。

本年度は27ホール、パー108で行ないましたが、賛否両論が出ました。これは今後の課題です。

令和7年度は豊科水辺公園マレットゴルフ場で、10月に開催する予定です。春から練習しコースを熟知し、切磋琢磨して上位に入賞する様に頑張ります。

令和6年度大会記録

参加者

男子 46名

女子 19名

計 65名(役員を含む)

成績

優勝

男子 山口 典嶽さん (堀 金)

女子 平林 育江さん (穂 高)

安曇野市シニアクラブ連合会

作品展

令和6年
11/19(火)~22(金)

やさしい雰囲気かほっこりさせてくれる軍足人形

「軍足で人形」作品展に 出展して

岩原豊葦会 上川小百合

母親の介護を期に60歳で仕事を辞めて介護をしながら猫の額程の畑で野菜作りをし、庭では多少の花を育てていました。それでも暇を持って余してしまいます。そこで物作りが好きでしたので、ちぎり絵、編み物、折り紙等独自路線ではありませんが、作品を作って家で飾ったり、友人にあげたりしました。岩原豊葦会は65歳からクラブに入会ができるので仲間に入れていただきました。それから老人クラブ(当時)の作品展に色々出展させてもらい、昨年で7回、ちぎり絵や松ボックリに布を挟んで花を作ったり、県の女性指導者研修会で教えていただいたブローチ、名刺入れなどを出展させてもらいました。本年度の作品展に

は軍足で作る、人形を出展させていただきました。ある時大町の友人を訪ねたとき、玄関に一对のじいちゃんばあちゃんの人形が飾られていました。どうしたのかと聞いたところ、地区の公民館の講習会があつて大勢の人が作られた様です。軍足を利用して作ったとの事。軍手を利用して色々作るのを知っていましたが、私も作りたいと思い講師の先生にムリを言つて軍足で手や足、胴体を縫つてもらいました。そこにナイロン綿を入れ、それぞれをつなぎ合わせて体を作り、着物は古着を利用して身ごろ、おくみ、そで、えりと普通に着物を縫うように型紙で切り、縫います。帯、帯上げも全て古着をほどこいて縫いました。一番ムズかしかったのは顔の凸凹の表現でした。空いた時間を利用して3ヶ月ぐらいで仕上げました。じいちゃんばあちゃんの人形といえば、高橋まゆみさんの作品がすぐに頭に思い浮かびます。ほのぼのとした何とも言えない気持ちになる作品です。その高橋まゆみさんの足元にも及ばない私の人形ですが家の玄関に飾り、家を訪れて来た方が見かけて癒やされるとおほめをいただいております。ただ今、第2作目を製作中です。手縫いなので、ボケ防止にもなり、楽しく作っています。



写真や絵画・書・工芸など 147 点もの
作品が展示されました

令和6年 11 / 23 (土)

安曇野市シニアクラブ連合会

芸能大会

本年度も豊科公民館で安曇野市シニアクラブ連合会芸能大会が盛大に催されました。開会の言葉、会長のあいさつに続き、花いっぱい運動の表彰式のほか、10グループによる芸能発表も行われました。皆さん笑顔の絶えない一日となりました。

芸能大会を振り返って

文化部長 勝山 孝子

本年度は中学生の吹奏楽部の演奏で幕を開けました。今までは会員外の方、ましてや中学生の出演など思ってもみなかったことです。それでもマンネリ化し、会員の出演も減ってきている昨今、何か新しい風を吹かそうと試みに中学生の吹奏楽部に声をかけました。

え、若い方々の熱気あふれる舞台を計画し、会員以外の方々にも楽しんでいただける芸能大会にしたいと役員一同心に決めました。

快く引き受けて下さった堀金中学校や関係者の皆様に感謝申し上げます。幕開けということもあり、観客数は少なかったことが残念でしたが、来期はこのたびの反省も踏ま



受付会場

**堀金中学校吹奏楽部の皆さんによる演奏。
「ふるさと」や「なないろ」などを披露してくれました！**



新屋民踊クラブは「相馬盆唄」と「豊科安曇節」を踊りました。

新屋三ツ矢会では本年度も芸能祭に参加しました。前回は「穂高サンバ」を踊りましたので今回は「穂高音頭」を踊ることになり、新屋民踊クラブの指導を受けて練習しました。最初は10名ぐらいで始めましたが、当日は8名となってしまいました。それでも練習の成果を出せたと思います。



今では民踊おどりをする人が少なくなってきましたが、これからはがんばって踊り続けたいと思っています。

本年度は「穂高音頭」を披露しました

新屋三ツ矢会 中村きよ子



表彰授与式



大会

拍手が響き渡りました。



等々力町白寿会「十日町小唄」



駒の会「小諸馬子唄」ほか



新屋和楽会「さくら音頭」ほか



ひといちばシニアクラブ「信濃路梓川」ほか



新屋三ツ矢会「豊科安曇節」ほか



安曇野おことの会「きんらん」



10組のグループが参加。



新屋和楽会「春秋の舞」



新屋三ツ矢会「穂高音頭」



吉野高齢者友の会「真田節」



中萱長寿会「花笠音頭」ほか

花いっぱい運動花壇コンクール特別賞受賞 御礼の言 一輪の花に心いやされて

熊倉春日会 中村 良一

本年度も花壇審査コンクールにおいて、特別賞の評価をしていただきありがとうございます。花壇作りは大変で、苗の植え付けと花の最後の後片付けは地区公民館の人達の協力をいただきました。

昨夏は大変な猛暑で、水くれや草取りは暑さをさけるために朝6時から行いました。

花壇は公民館の敷地内で、道路に沿っております。水くれをしていると車の窓を開けて「おはようございます」「きれいですね」と声をかけてくれる人が何人かおりました。そんな声かけが私達のはげみになりました。ある日水くれを済ませ家に帰ってから草かきがないのに気がつき、戻って花畑の中をさがしている時に花が足からまわって折れてしまいました。家に持ち帰り「ごめん」とつぶやき一輪ごとにさしました。うすピンクの花を見ていると、心がいやされ、愛しささえ感じました。



審査時の花壇の様子

これからも地域の安らぎの場所になるよう、会員力を合わせ花壇作りをしたいと思います。

安曇野市シニアクラブ連合会の発展を切に願っております。表彰されましたことに感謝申し上げます、お礼の言葉とさせていただきます。

単位クラブ紹介

より楽しんでもらえる銀嶺会を目指して！

アルプス区銀嶺会 会長 降旗 勝

私たち銀嶺会は、54名の会員がおり、平均年齢80歳前後です。まさに年寄りの集団です。新型コロナのため満足な活動ができませんでしたが、ようやく通常の活動に戻りつつあり、本年度は日帰り旅行を2回実施しました。

策など、高原のさわやかな空気を吸ってきました。

5月には松代大本営地下壕をメインに佐久間象山館、武田信玄と上杉謙信が一騎打ちした川中島古戦場、そして篠ノ井の茶臼山動物園をまわり、しばし童心にかえりました。

9月には、アコーディオンの伴奏により、秋の歌声広場を行いました。「喜びも悲しみも幾年月」、「青い山脈」、「高校三年生」など、ギヤグの入ったトークを交えて20曲近く元気に歌いました。

6月にはヴァイオリンピアニートの発表会をしました。「ヴイヴァルデイの春」や「タイスの瞑想曲」など比較的なじみのあるクラシック、「浜辺の歌」や「上を向いて歩こう」などの唱歌・歌謡曲、そして「ムーンリバー」、「慕情」などの映画音楽等、いろいろとりまぜて多くの曲を楽しみました。

イベントでは「楽しかった」「おもしろかった」と言われるよう外部の出演者に依頼し、セットでビンゴやカラオケをはじめ、健康などの出前講座も行っています。参加者のアンケートでも「良かったよ。面白かったよ」と多くの言葉がある一方「これからも新しい企画を期待します」「頑張ってもらいたい」等の励ましの言葉もあります。これらを踏まえて、さらに工夫をこらして取り組んでいくつもりです。

7月には白馬八方尾根と白馬ジャンプ台、姫川源流の散

11月には落語を行いました。初めから終わりまで笑いが絶えませんでした。



今年1月には、生坂村のやまなみ荘で新年会を行いました。大浴場で汗を流し、寄せ鍋料理に舌鼓をうちました。これからの銀嶺会をより楽しんでもらえるよう頑張っていきます。

これには豊科支部の他の単会（4単会）との交流の一環として役員さんを招待したところ、3名の参加をいただきました。そして2つの単会でさっそく新年会とドンド焼きの余興として落語を開いて大変好評だったと聞いております。

会員文芸

俳句

霜枯や頭突つ込む野良の犬
売屋敷枯れ木一本立ちにけり

中萱長寿会 小林 清次

美人画の切手を剥がす風邪心地
夢語りし友は鬼籍へ春の雪

中萱長寿会 大澤 文子

芽吹山ひねもす風の吹き渡る
八十路同志今年の花に集ひけり

熊倉春日会 相澤 亮平

余寒なりとる火に豆の炊き上がる
春雪に常念岳の真新らし

熊倉春日会 相澤 照子

露天風呂名月そつと散らし入る
咳ひとつ家族の視線突き刺さり

熊倉春日会 小川 初子

選挙カー右往左往で神だのみ
セルフレジ後の列は俺のせい

上長尾福寿会 青柳 等

湧水で育てたわさび外国へ
炬燵作ったちよつくら寄つてお茶呑みね

新屋和楽会 上條 強

松茸が一切多し老の椀
座布団と椅子イスに分かれて新年会

佐伯 晴海

編集後記

本年度も残り少なくなってきました。スポーツに芸術に芸能祭にと我々が一年をかけて精進してきたことが実った一年ではなかったかと思われます。

世の中では何かと不幸なことが続きました。幸いなことにわが安曇野市にはその影響はなかったかと思われます。

【あづみ野の風】編集にあたって、万遍なくこの一年を伝えることに努力し、会員各位にその成果を伝えることに力を入れてきました。投稿していただいた方には本当にありがとうございます。これからも良い広報になるよう頑張りたいと思います。今後のご支援よろしくお願いたします。

広報部会 中村 守良

スポンサーへの御礼

本誌発行に際しましてご協力頂きましたスポンサー各位に厚く御礼を申し上げます。今後とも倍旧のご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。